

はばたけ

東京都社会福祉事業団
東京都八街学園
「はばたけ」

平成 30 年度 第 2 号
(通算 第 45 号)

平成 30 年 11 月 7 日発行

〒289-1103 千葉県八街市八街に 151 ☎043-443-1021 FAX 043-443-7215

URL <http://www.yachimata-gakuen.jp/> E-mail info@yachimata-gakuen.jp

園長挨拶

学園の「けやきの木」もはらはらと枯れ葉が落ちてくるようになりしました。さて、今年度も既に半年余りが過ぎましたが、皆様にはお元気で過ごしていることと存じます。学園の子ども達は厳しい暑さも皆元気で過ごし、二学期も元気で学校に通っています。子ども達の夏休みは行事も多く、精一杯夏を謳歌しました。

今年もポーランド共和国のワルシャワで行われた「第六回 児童養護施設の子どものためのサッカーワールドカップ」に三人の高校生が参加しました。三勝三敗で惜しくも決勝トーナメントへは進むことが出来ませんでした。昨年よりも国際舞台で活躍できたとの報告を受けました。ま

た、「江戸っ子杯ドッジボール大会」では、見事決勝トーナメントに進むことができました。久々にエントリーしました「江戸っ子杯野球大会」は猛暑のため延期となりました。私も微力ではありますがありますが、八街市一区自治会主催の町内対抗ソフトボール大会に参加しました。気温三八度の焼付く中で熱中症と戦いながら、職員一丸となって投打した結果、見事三位となりました。

さらに、恒例になっております、学園主催の「納涼祭」も台風一過急事に執り行うことが出来ました。テーマについては子ども達からの意見も聞き、「納涼祭ハンパないつて!」といたしました。会場整備も子ども達と一緒に、開催に向け準備を整えました。当日は天候にも恵まれ、八街市長を

始め、五百人以上の方々のご参加をいただき、ハンパなく盛大に開催することが出来ました。当納涼祭は昭和五十二年に学園の夏行事として始めて以来、地域の皆様にご支援をいただき、子ども達、職員との交流事業として一步一步発展をしてまいりました。ボランティアで運営にご協力をお願いした多くの方々に感謝申し上げます。

今後も子ども達が様々な経験を通して積極性、社会性、公共マナーの習得が図れるように色々な体験の場を設定してまいります。

皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。



園長 新堀 良二

納涼祭

猛暑だった2018年の夏を締めくくる「八街学園納涼祭」が8月25日に行われました。今年度は学園児童、職員全員で決めた『納涼祭、ハシパないって！』というテーマの下、八街中学校吹奏楽部による華やかな演奏からスタートしました。迫力のある太鼓演奏、盆踊り、パフォーマーの演技等行われ、模擬店も大盛況でした。学園関係者の他、地域の方も大勢来園していただき、大いに盛り上がりしました。(笹原)



吹奏楽の演奏に合わせて、みんなで楽しく踊ったよ
Y・M・「C」・A!

納涼祭をしめくくる盆踊り
児童・職員・地域の人たちが踊りました



フランクフルト
上手にやけたよ!



バスハイク

8月6日に茨城県にある、牧場型テーマパーク、イバライドへ行きました。気温も高く、熱中症等の体調不良も心配されましたが、大きな怪我、体調不良もなく楽しむことが出来ました。水遊びや、アスレチック、乗馬等、様々なものがあり、子ども達の沢山の笑顔が見られました。子ども達にとってすごく良い思い出になっていたら嬉しいです!
(水野・黒川)



暑さも忘れて、目いっぱい楽しみました

児童養護施設児童のための サッカーワールドカップ

7月26日真つ青な空の中にいた。今年も児童が大会に参加させて頂けることになり、引率を担当しました。私自身初めての海外に不安が大きく、機内では常にセーフティーベルトと友達でした。児童は緊張を見せながらも、昨年のリベンジに燃えたり、減多に味わえないポーランドの雰囲気各々満喫していました。大会では学園児童が決勝点を決める等、体格が大きい諸外国選手を相手に奮闘、活躍する姿があり、胸と目頭を熱くさせてくれました。惜しくも決勝リーグには進めませんでした。が「昨年より一歩前へ」そんな成長を感じさせてくれました。(平山)

このワールドカップで強く印象に残っていることは、試合で負けた後、落ち込んでいる自分を、対戦したドイツの選手が励ましてくれたことです。たとえ言葉が通じなくても、純粹に相手を励ます気持ちは伝わるし、互いにリスペクトし合えるスポーツの素晴らしさを見つける事ができました。

参加児童 S君(高校一年生)

江戸の子どもたち バレーボール大会

真剣にミーティング中…



今回ドッチボールチームの担当をさせて頂きました。今年のチームは低学年児童も多く、心配に感じる面もありましたが、練習期間が始まると、皆休まずに参加しており、諦めない児童の姿が印象的でした。大会本番では、仲間の動きを見て臨機応変に動いている選手や外野から大きな声で声掛けしている選手等いました。選手たちの諦めない姿を見て、応援に来た職員も身を乗り出して応援するほどの試合になっていました!! 児童の頑張りがあり、見事予選突破することが出来ました。来年度も、予選突破を目指したいと思えます!! (菅)



楽しかったです。メンバーの皆さんとまとまってくれました。僕は最後の大会だったので、来年こそは勝って欲しいです。
キャプテン T君
(小学6年生)



レオーネ八街 (児童:青ユニフォーム)

VS

TKJレボリューションズ (職員:赤黒ユニフォーム)



夏休み恒例行事、フットサルクラブの職員との交流試合を8月31日に行いました。今年の児童チームは「どんな状況でも諦めない」という目標だったので、絶対に負けない思いで試合に臨みました。今年は実況や解説も加わりより本格的な試合形式になったことで、子ども達もいつも以上に緊張していました。しかし観客に応援されると、いきいきとプレーしていました。児童がシュートを決めた時の盛り上がりは最高でした。結果は負けてしまいましたが、全員が悔しいと思い、リベンジに燃えています。一番の収穫はチームが1つになったと実感できました。(坂)

フットサルクラブ園内試合



打倒職員チーム!!
いくぞ!



職員チームに勝つために、徹底してマークにつく、という作戦で頑張りました。「あの一点を守りきれれば…!」と悔しいですが、次の試合でリベンジしたいです。
キャプテン K君 (中学三年生)

実況・解説でも試合を盛り上げます!

興津キャンプ

毎年8月恒例行事の『興津臨海キャンプ』がやってまいりました。今年も台風が直撃するかもしれない中で、職員、子ども達はドキドキしながらキャンプ場に向かいました。初日は、なんと快晴で海に入ることができ、子ども達も大いに羽を広げて楽しみ、ゆったりとした時間を過ごせました。二日目、三日目は残念ながら激しい雨が降ってしまい、室内活動がメインとなっていました。OMOTIKIのスタッフ一同がユニークな室内遊びを提供してくれて、子ども達、職員も常に笑顔がいっぱいでした。(五十嵐)

最後の興津キャンプはとても楽しかったです。雨で室内で遊んだとき、ボランティアの人に、綺麗な折り紙で鶴を沢山折って貰ったのが思い出に残っています。その鶴は今でも大事にとっています。

参加児童 Rさん
(小学3年生)

小・中学校運動会

9月8日に中学校の運動会が開催されました。八街中学校の運動会はクラスごとで色分けで行う形をとっています。それぞれ、赤、ピンク、緑、青、黄色組に分かれて得点を競います。今年は2学期が始まり僅か1週間の間に集中して練習を行ったようです。残暑厳しい中、どの児童も一生懸命、走り、声を枯らして自分のクラスの応援を行っていました。又、10月2日に小学校の運動会がありました。小学校の運動会は紅組、白組に分かれて競いました。徒競走やダンス、応援合戦・・・どの児童もこの日の為に練習を重ね、最高の運動会を行う事が出来ました。(笹原)

行事・予定

10月 小学校運動会
20日 小学校振替休日
21日 中学校合唱コンクール
26日

11月

3・4日 八街市祭礼

11・12日 フットサルクラブ合宿

24日 江戸っ子杯サッカー大会
(中学生)

12月

1日 小学校PTAバザー

5日 小学校マラソン納会

21日 終業式

1月

7日 始業式

★フレンドホーム(家庭生活体験事業委託家庭)を募集しています。

八街学園で暮らしている児童の中には夏休みや冬休みなどに、自分の家庭に帰れない児童がおります。

そこで、みなさまのご家庭に夏休みや冬休み、あるいは週末などに、児童を家族の一員として招いてもらい、家庭生活を体験させていただけるボランティアを募集しています。期間は1日から7日程度で、概ね3歳から12歳までの児童が対象となります。

★学習ボランティア(小中学生対象)を募集しています。

小学生・中学生を対象に、個別あるいは、グループでの学習をお手伝いして頂けるボランティアを募集しています。

教育関係者・学生・および教育に関心をお持ちの方など、是非ご連絡ください。お待ちしております。

★遊びを通じてのボランティア(小中学生以下対象)を募集しています。

資格等は問いません。是非ご連絡ください。お待ちしております。

連絡先
043-443-1021
ボランティア担当：平井まで

…編集後記

千葉県は落花生が有名です。その中でも八街市で生産される落花生は千葉県で一番の生産量を誇り、味、質ともに大変優れています。収穫を終えた落花生は畑に天日干しにした後、約1ヶ月間「野積み」をします。北風にさらされた落花生は野積みをする事で程良い油がのるそうです。

今、八街では野積みされた落花生(「ぼっち」といいます)が至る所で見られます。これは八街の秋の風物詩です。子どもたちには栄養満点の八街産の落花生を食べて元気に過ごしてほしいものです。

By ささい & TKJ